

いけだ

令和8年(2026年)1月1日
IKEDA City Council News

No.
197

市議会だより

* 目次 Contents

新年のごあいさつ 2・3

議長・副議長、各議員団

委員会レポート 4・5

予算決算審査サイクル ... 6

やまばと 6

池田市議会本会議の
ライブ中継を
行っております！

池田市議会 ライブ中継



謹賀新年



議長
中 田

まさ のり
正 紀



副議長
三 宅
まさ き
正 起

新年明けましておめでとうございます。謹んで
新年の御挨拶を申し上げます。

平素より、池田市並びに池田市議会に多大なる
御支援と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、昨年物価高騰をはじめとする生活環境
の変化が市民生活に影響を及ぼした1年となり
ました。夏の異常気象とも言える記録的な高温
は、農作物の発育にも深刻な影響を与えました。

本市議会といたしましては、昨今の異常気象の
影響を受け増加する自然災害のリスクや社会環境
の変化に備え、市民の皆様の多様な声を市政に反
映させ、安全・安心なまちづくりを目指して、全
力で取り組んでまいります。

また、昨年は、本市とオーストラリアのローン
セストン市との姉妹都市提携60周年を記念し、2
月には、池田市議会訪問団がローンセストン市を
訪問いたしました。そして、10月にはローンセス
トン市からマシュー・ガーウッド市長をはじめと
する訪問団が本市を来訪されました。半世紀を超
える両市の長い歴史の中で、固い絆で結ばれてい
る友好関係をさらに深めすばらしい機会となりま
した。今後も、文化や教育の分野を中心に、両市の
交流をさらに深めていきたいと考えております。

五月山動物園では8年ぶりに2頭のウォン
バットをオーストラリアとの友好の証として受け
入れました。令和9年度、新しく生まれ変わる動
物園とウォンバットが本市に新たな魅力を加え、
観光資源として地域の活性化に貢献してくれるこ
とを期待しています。

結びに、市民の皆様の御健勝と御多幸を心より
お祈り申し上げまして、新年の挨拶といたします。

未来はぐくむプロジェクト

新年明けましておめでとうございます。

本年も市民の皆様との対話を大切に、池田
市の未来のため、今何が重要かを3人で議論し
ながら行動してまいります。

私たちの考えをわかりやすく発信するととも
に、皆様の御意見を丁寧に受け止め、市政に生
かしてまいります。

どうぞお気軽に御意見をお寄せください。

皆様にとって実り多い素敵な1年となりま
すよう心より御祈念申し上げます。



その べ けい こ
園 部 佳 子



くら た あさら
倉 田 晃



な む ら けんじろう
名 村 研 二 郎

自由民主党

新年明けましておめでとうございます。

輝かしい新年を健やかに迎えのとお慶
び申し上げます。

自民党会派として、国との連携をより強固に
し、新たな交付金の獲得や地方自治体への情報
提供の迅速化など、持続可能な行財政運営に取
り組むとともに「訪れたい・住み続けられ
るまちづくり」を追求してまいります。

本年も皆様にとりまして、すばらしい年にな
りますよう、心より御祈念申し上げます。



こ ば や し よし のり
小 林 義 典



は ま ち しんいちろう
浜 地 慎 一 郎



ま つ も と けんじろう
松 本 康 二 郎

公明党

新春のお喜びを申し上げます。

私たち公明党は、「大衆とともに」との原点に立ち返り、他の会派とも柔軟に連携を密にし、合意形成を図りつつ、市政を堅実に前へ進めてまいります。

本年も全ての市民の皆様が「池田に住む喜び」を実感していただけるよう、しっかりと取り組んでまいります。

何卒よろしくお願い申し上げます。



ただ りゅういち
多田 隆一



あら き ますみ
荒木 真澄



ふじ もと まさひろ
藤本 昌宏

池田未来の会

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

私たちは、結成以来「市民目線」を大切に、暮らしに寄り添った政策を市政へ反映できるよう、努めております。物価高の影響や少子高齢化に伴う人手不足など、社会を取り巻く課題は依然として多くありますが、皆様からの声を丁寧に伺い、地域にとって最適な政策の形を共に築いていくことが重要だと考えます。本年も「身近で頼れる市政」を目指し、誠心誠意取り組んでまいります。

何卒よろしくお願い申し上げます。



しも さき あきら
下峯 明



なか た まさのり
中田 正紀



にし がき さとし
西垣 智



さか がみ しょうえい
坂上 昭栄

大阪維新の会池田

新年明けましておめでとうございます。旧年中は大阪維新の会池田議員団の活動に対し、温かい御理解と御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

私たち市議団は「改革なくして成長なし」の理念の下市民の皆様の声に真摯に向き合い、改革を進める力として日々の活動に励んでまいりました。

今後の人口減少問題や、厳しい財政計画が予想されていますが、本年も下記の八策を重点的に、地域課題の解決や、活力ある池田市の実現に向け、市政改革を力強く前進させてまいります。本年が皆様にとりまして、健やかで希望に満ちた一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

【池田維新八策】 ①私たちの信条の明確化 ②議会改革（議会の見える化・議員定数削減・議員報酬削減など） ③市民目線での行政改革 ④行財政改革（効率化） ⑤次世代に責任ある安全・安心なまちづくり ⑥住みたいまちづくり ⑦ダイバーシティ推進 ⑧教育改革



あ ぐろ よし お
安黒 善雄



み やけ まさ き
三宅 正起



ふる かわ ひろ ふみ
古川 裕倫



おき もと じゅんこ
沖本 純子



ささ き ゆり こ
笹村 有理子



つし だ まい
土田 麻衣

日本共産党

新年おめでとうございます。

激動する政治情勢の下、私たちの願いが実現する展望が切り拓かれつつあります。今ほど市民の命・暮らしを守る政治が求められていることはありません。市民の願いに応じて給食費無償化継続など頑張ります。

本年もよろしくお願い申し上げます。



やま もと たけし
山元 建



ふじ わら みち こ
藤原 美知子

無所属

幸多き新春をお迎えのことと存じます。皆様の御健康と御多幸をお祈りいたします。本年も引き続きよろしくお願い申し上げます。



もり や ひろみち
守屋 大道

議員の年賀状・暑中見舞い・寄附行為は、法律で禁止されています。また、祝電・弔電についても、申し合わせにより自粛しています。市民の皆様への御理解と御協力をお願いいたします。

総務委員会

防災イベントに対する反響と今後の開催に対する見解は《一般会計》

問 防災対策事業に係る行事委託料約200万円は令和7年1月に開催された「いけだ防災フェア」の費用であるとのことだが、開催後の反響について問う。

また、地域では毎年防災訓練がある一方、市全体の防災イベントは少ないため、5年ごとなど、定期的に開催する考えはないのか、見解を問う。

答 「いけだ防災フェア」の反響については、アンケートで「大変満足」「満足」が93.8%と高評価で、10歳未満の子どもから80歳代の高齢者まで幅広い年代が参加された。

特に、自衛隊のカレーの炊き出しが最も人気があり、その他の企画も好評であった。

今後については、今回阪神・淡路大震災の発生から30年の節目で開催したことから、次

回は40年の節目の年での開催を考えているが、「定期的に開催してほしい」との意見も多数寄せられたので、改めて開催時期について検討したい。

●その他の質疑

- ・野財産区の鑑定料及び測量委託料が全額未執行となった理由は《財産区特別会計》
- ・公共施設等再整備事業計画の策定及び公表が遅れている理由は《一般会計》

文教病院委員会

いじめ・不登校問題に対する見解は《一般会計》

問 本市におけるいじめ・不登校問題への対応については、各学校園にスクールアシストメイトや、スクールカウンセラー等を配置するなど、様々な事業に取り組んでいる。

しかし、対症療法的な対応にとどまるのではなく、「いじめは絶対に許されない」という意識を子どもたちの教育の中で徹底して育てていくことが、いじめを防ぐための最も近道ではないかと考えるが、見解を問う。

また、本市ではネットいじめの件数が多い傾向にあると聞き及んでおり、情報モラル教育の重要性も高いと考えるが、見解を問う。

答 全ての子どもたちが安心して学び、自分らしく成長できる教育環境を提供することは、教育委員会の使命と認識している。いじめや暴力は、子どもの心と体を深く傷つけ、未来への希望を奪う重大な問題であり、「い

じめや暴力を決して許さない」という強い信念の下、人権尊重を最優先とした教育現場を築くことが重要であると考えている。

また、情報モラル教育は、人格形成や社会との関わり方を学ぶ重要な教育分野であり、学校教育の中で積極的に取り入れるべきものと考えている。

●その他の質疑

- ・大幅な赤字決算となった要因と収支改善に向けた取組は《病院事業特別会計》
- ・教職員の数と質を確保するための現状と今後の課題は《一般会計》

厚生委員会

今後の公立保育所の在り方は《一般会計》

問 保育所運営事業の決算額約1817万8千円は、古江保育所の運営に係る費用である。当該保育所は老朽化がかなり進んでいるため、やまばと学園との複合施設建設の計画があったが、今回見直された。

古江保育所の整備方針を含む今後の公立保育所の在り方について問う。

答 本市においては、ここ数年、待機児童ゼロを維持しているが、年度途中には、親の就労等に伴い待機児童の発生が懸念される。

また、本市のこども計画では、子どもの数は減少傾向だが、保育ニーズは横ばいまたは微増と見込んでいる。

今後民間を含めた新たな保育施設の整備予定はないため、子ども・健康部所管の古江保育所とこども園2園を維持していかなければ保育の受皿が不足するおそれがある。

古江保育所は、今回やまばと学園との複合化計画の見直しを行ったが、地域に根差した施設であるため、現在の場所で延命化を図り、運営を続けていきたいと考えている。

●その他の質疑

- ・黒字会計を継続させるための取組は《国民健康保険特別会計》
- ・共同介護認定審査会に導入したペーパーレス会議システムを導入した効果は《介護保険事業特別会計》
- ・被保険者の増加に伴う本会計における医療費の見通しは《後期高齢者医療事業特別会計》

土木消防委員会

黒字決算となった当該事業の今後の課題とその解決策は《水道事業会計》

問 当該事業会計の令和5年度決算は、大口使用者の使用水量減少の影響などにより赤字となったが、令和6年度決算では、令和6年1月に実施した水道料金の引上げによる営業収益の増加などにより黒字へ転じている。

当該事業における今後の課題とその解決策について見解を問う。

答 本市の水道事業については、水道の普及が全国的にも早かったことから、管路の老朽化が進んでおり、現在では管路の半数以上が更新時期を迎えるなど、大きな課題に直面している。

また、料金回収率が100%を下回っていることに加え、物価高の影響や節水機器の普及等による水需要の減少により、安定した収入の確保が一層困難になっている。

今後は施設の大規模な更新が続く見込みであり、必要な財源の確保は喫緊の課題である。

したがって、AI等の新たな技術を活用した業務の効率化や、水需要に応じた施設規模の適正化を進めて経費削減に努めるとともに、国の補助制度等を最大限活用しつつ、公営企業としての受益者負担の原則に基づき、水道料金収入により必要な事業費を確保していきたいと考えている。

●その他の質疑

- ・令和3年度以来3年ぶりの黒字となった令和6年度の本会計の決算の特徴は《公共下水道事業会計》
- ・北大阪消防指令センターの共同運用を実施したことによる効果及び今後の課題は《一般会計》

令和8年度予算編成への提言について 予算決算審査サイクル

市議会として、令和6年度決算審査の結果を踏まえ、令和8年度の予算編成に生かすため、各委員会において、次の12の提言を取りまとめ、市長に提出しました。

総務委員会 関係

- 1 公共施設の再整備と共同利用施設の運営方法の見直しについて
- 2 地域の防犯力・防災力の向上について
- 3 多様な人材の登用と働きやすい職場環境の整備について

文教病院委員会 関係

- 1 教職員及び専門職の確保等について
- 2 学校施設の再整備について
- 3 市立池田病院の安定経営及び医療従事者の確保について

厚生委員会 関係

- 1 高齢者が安心して暮らせる環境づくりについて
- 2 感染症対策について
- 3 訪問指導事業（母子保健）の報酬改善について

土木消防委員会 関係

- 1 細河地域の特性を生かしたまちづくりの推進について
- 2 道路環境整備関連予算の拡充について
- 3 地域公共交通の早期導入と計画策定について

やまばと

謹んで新春のお慶びを申し上げますとともに、市民の皆様の御健康と御多幸をお祈りいたします。

日頃は、市議会に対する御理解、御協力を賜りありがとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

去年は、万博の開催で世界中から多くの方々が大阪に集い、文化・交流の輪が広がりました。

また、本市では姉妹都市ローンセストン市への訪問、また同市からの来訪、新たなウォンバット

の受入れなど、明るい話題も得られた年でした。

一方で、気候危機の進行、熊が山から人家まで下りてくるなど、自然環境の変化も気になる昨今、池田市議会も本市の自然環境を生かしたまちづくり、福祉・暮らし・教育等々、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指し、研鑽を重ねていく所存です。

今後とも本紙「いけだ市議会だより」を御愛読いただきますよう、お願い申し上げます。



市議会だより
編集特別委員会

委員長 坂上 昭栄 副委員長 沖本 純子
委員 名村 研二郎 藤本 昌宏 藤原 美知子 浜地 慎一郎

いけだ市議会だより No.197
令和8年(2026年)1月1日発行

編集発行：池田市議会 <https://www.city.ikeda.osaka.jp/>
〒563-8666 大阪府池田市城南1丁目1番1号
TEL.072-754-6170 FAX.072-753-5414

